

長野電鉄屋代線廃止代替バス『屋代須坂線』の運賃改定に関する 運賃協議分科会の開催結果について（報告）

長野電鉄屋代線廃止代替バス『屋代須坂線』の運賃改定に当たり、運賃協議分科会を開催したもの（開催日：令和7年1月10日（金曜））

経緯

平成24年4月から運行を開始した屋代須坂線は、沿線3市（長野市、千曲市、須坂市）の依頼を受けて、長電バス（株）及び（有）シンリク観光が運行しています。

長電バス（株）では、次の3点に対応するため、屋代須坂線等の協議路線を除く路線バスの運賃改定を国土交通省に申請し、昨年8月に認可を受けました。

- （1）運転士不足解消を目的とした従業員の待遇改善
- （2）動燃費、部材費を中心とした価格高騰
- （3）コロナ後も完全には回復しない運賃収入

屋代須坂線については、運行開始の経緯から、沿線3市と協議の上で、鉄道運賃を踏襲した他路線とは異なる「協議運賃」による運賃体系を採用していますが、運行を取り巻く環境は他路線と同様であり、長電バス（株）及び（有）シンリク観光から運賃改定の申出があったことから、道路運送法第9条第4項に基づき、運賃協議分科会を開催したものです。

改定内容

これまでの経緯や、沿線地域の住民、特に高校生等の学生にとっては、通学のために非常に重要な路線であることを考慮し、次のような点に配慮しての運賃改定となりました。

- （1）運賃改定の範囲は短距離区間の最小限に留める
- （2）定期券運賃についてはこれまでと同額に据え置く
※詳細については、別紙3-2「改定運賃表」のとおり

意見募集の実施

運賃協議分科会の開催に先立って、道路運送法第9条第5項に基づき、運賃改定に対する意見募集を実施しました。

- （1）実施期間
令和6年12月16日（月曜）～令和7年1月6日（月曜）
- （2）募集方法
電話、FAX、郵送、Web入力フォームによる
- （3）件数
9件

(4) 内訳

【年代別】

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代
0	1	0	1	4
50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上
0	1	2	0	0

【性別】

男	女	非選択
6	2	1

【居住地域】

松代地区	若穂地区	その他(市内)	その他(市外)
6	2	1	0

【利用頻度】

週に 3日以上	週に 1～2日	月に 1～2日	半年に 1～2日	年に1日	ほとんど 利用しない
1	0	2	3	1	2

(5) 個別意見

年代	性別	居住地域	利用頻度	意見
60歳代	女性	若穂地区	月に 1～2日	物価が上がっていて、ある程度の値上げはしょうがない。 イオンができれば日曜日の運行は復活するのだろうか。 ただし、そのせいで他の路線が減便や廃止になるようなことはやめてほしい。
30歳代	男性	若穂地区	半年に 1～2日	このご時世、運賃値上げはやむを得ないかもしれないけど、日曜日の運行を早く再開してほしい。 高校生の部活動にも支障があると思う。 イオンができて学生が行くことができない。
40歳代	男性	その他地区	半年に	運賃の値上げは仕方ないとして、そも

		(長野市内)	1～2日	<p>その話として、バス運転士の不足が問題で解決できないのだから、利用者の多いところはLRTとかの軌道系に転換して、バスは枝線だけにするとか役割分担をすれば良いのではないか。運転士の必要ない自動運転も研究してほしい。</p> <p>そのくらい発想の転換が必要だと思う。</p>
70歳代	男性	その他地区 (長野市内)	ほとんど 利用しない	<p>こんなに補助金をもらっているのに、夏に減便があって、日曜日にも運休していて、値上げなんてふざけている。鉄道がなくなり、このままだとバスもなくなってしまうのではないか。市内のもう一つのバス会社もここ数年減便や廃止が続いている。株式上場で新聞に全面広告を出す余裕があるんだったら、これ以上バスをなくさないでほしい。</p> <p>公共交通事業者としての責務を果たしてください。</p> <p>関係者の努力と協力もお願いしたい。</p>
10歳代	非選択	若穂地区	週に 3日以上	<p>通学で使っています。</p> <p>定期券の値段は変わらないと言ったら、親はホッとしていました。</p> <p>イオンができれば乗って行きたいですが、日曜日は乗れないので不便です。日曜日の部活も困っています。</p>
70歳代	男性	松代地区	月に 1～2日	<p>鉄道時代の運賃のまま運行してきたんだから、多少の値上げはしょうがない。長電が厳しいのなら、長野駅から松代まで来ているアルピコのバスがそのまま屋代まで行けば良いのではないか。</p> <p>株式上場で新しくスーパーも開店するみたいだから好調だろうし、直接長野駅まで行けるので助かる。</p>

40 歳代	女性	若穂地区	ほとんど 利用しない	<p>自分あまり利用しませんが、子どもが通学で利用しています。</p> <p>運賃の値上げは痛いですが、定期券の料金を据え置いてもらえたのは助かります。</p> <p>通学時間帯以外はほとんど乗っている人がいないので、その時間帯はもっと小さなバスでも良いのでは。</p>
40 歳代	男性	その他地区 (長野市内)	半年に 1～2日	<p>通勤、通学等では利用していませんが、諸用で年数回利用しています。</p> <p>今年の夏にダイヤ改正があり、本数が減ったばかりですが、あらゆる物価が高騰する中で、利用者数の減少による運賃収入の低迷や、低賃金等による運転士不足を考えると、最低限の運賃値上げはやむを得ないかと思えます。</p> <p>ただし、日曜日の運休については、これを期になんとか解消してほしいです。</p> <p>よろしくをお願いします。</p>
40 歳代	男性	若穂地区	年に1日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の運賃改定は初乗り・近距離区間のみ改定、定期券運賃は据え置くことから、やむを得ないと考えます。 ・ 他社も絡む路線だったりするので難しいとは思いますが、屋代須坂線と並行している他の路線・区間も屋代須坂線に合わせたらいかがでしょうか。 ・ 運賃改定とは関係ありませんが、屋代須坂線沿線に限らず長野市内のバス路線再整備の必要性を感じています。 <p>(2025 年秋に、須坂市内に大型商業施設が開業することも絡みます)</p> <p>再整備の際は減多にバス利用しない層も含め、幅広く意見の募集をお願いします。</p>

協議結果

運賃協議分科会での協議の結果、長電バス（株）及び（有）シンリク観光、両者からの申出のとおり、運賃改定について協議が整いました。

運賃改定

この結果を受けて、長電バス（株）及び（有）シンリク観光が国土交通省に届出を行い、令和7年3月1日（土曜）に運賃改定が実施されました。

〔人的作業の軽減及び設定費用の二重投資解消などの観点から、
ICカードKURURUの切り替えに合わせて実施。〕